

藤屋わさび農園有限公司

Pick Up!

平成30年度

事業計画名

最新型ペースト製造機械の導入で、練りわさび製造工程の生産性向上

概要

最新のペースト製造機械と真空脱気シーラーの導入で、練りわさびの生産キャパシティを大幅に増加し、製造リードタイムを短縮する。

わさびペーストの粒の大きさを均一化することで品質も向上し、海外市場への展開を図る。

分類

＜対象類型＞ ものづくり技術

＜事業類型＞ 小規模型
設備投資のみ

成果

練りわさびの製造リードタイムを短縮できた。

また、わさびペーストの粒の大きさを均一にすることが可能となり、品質を向上させることもできた。



自社農園



英国人シェフ来園



No.1生わさび（H30年度補正成果品）



冷凍わさび（H29年度補正成果品）

平成28年度

事業計画名

業界初、安曇野わさびの鮮度保持凍結を実現する事業

概要

わさびを冷凍すると、辛味が落ちるなどの品質の低下が起こる。

急速冷凍を行うことで、鮮度を保ったまま長期保存を可能にするという業界初の試みを実施し、海外への輸出を可能とすることで、ブランド力強化に結びつける。

平成29年度

事業計画名

安曇野わさびの革新的除菌方法の開発で、生産性を大幅に向上させる事業

概要

わさび茎の1次加工において、除菌工程がネックとなって生産性が上がらない。

そこで、除菌水の生成と除菌を行う設備を新たに開発・導入し、除菌工程の作業効率を約5倍にアップさせ、1次加工の生産性を大幅に向上させる。

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

藤屋わさび農園有限会社（安曇野市）

栽培から加工まで一貫し、自社わさび商品を開発。
SNSによる情報発信と大手企業との取引で海外市場へ。

栽培から加工まで一貫生産が強み

寿司や刺身には欠かせない、わさび。日本食ブームにともない、海外でも爆発的に需要が伸びています。

藤屋わさび農園は1936（昭和11）



自社農園の生わさび

年、わさびの仕入れ販売業として、国内トップの生産地、安曇野に創業。53年には自社栽培を始め、わさび漬け製造・販売専門店をオープンしました。その後、生産体制を強化し、自社栽培わさびを原料にしたオリジナル商品や、大手食品メーカー等向けの業務用食品を製造・販売しています。

望月秀文社長は2004（平成16）年に法人化以来、積極的に新たな試みに挑戦。わさびの鮮度を維持しながら長期冷凍保存する業界初の取り組み（平成28年度補正ものづくり補助金）や、わさびの除菌工程の作業効率を上げ生産性を大幅に向上させる設備の開発（平成29年度補正ものづくり補助金）は、地域同業他社の参考にもなっています。

同社の強みは、わさびの栽培から加工まで一貫して行い、鮮度の良い状態で商品化できること。また、大手食品メーカーとの取引や大手コンビニチェーンへの販売チャンネルを持ち、商品や一次加工品などの販売が確実にできることも強みです。

しかし課題は、生産キャパシティ。大手食品メーカーから海外向け練りわさびの増産依頼がありましたが、現状では1日400袋の生産が限界のため、経営上の大きな機会損失となる現実に直面しました。

海外市場への商品展開が可能に



葉わさび醤油漬け

そこで同社は平成30年度補正ものづくり補助金を活用し、最新のペースト製造機械と真空脱気シーラーを導入。練りわさびの生産キャパシティの大幅な増強と、真空パッキングの処理能力を上げ、製造リー

ドタイムを短縮するという課題に取り組みました。

最新のペースト製造機「コミトロールプロセッサー」は単位時間あたりの処理能力が高く、連続投入も可能な



ペースト製造機
「コミトロールプロセッサー」

ため、生産キャパシティは3.75倍に。さらにペーストの粒の大きさを1.2ミリに均一化することでより食感を高め、品質向上も実現しました。

ボトルネックとなっていた真空パッキング工程は、最新の真空脱気シーラーの導入により作業効率が5倍に向上。製造リードタイムも大幅に削減できました。今回の取り組みにより大手食品メーカーからの要望をクリア。その販売チャンネルを通じて海外市場への商品展開が可能になりました。

同社はかねてから積極的に海外に情報発信。望月社長の長男、啓市氏は「SNSを活用してわさ



真空脱気シーラー

びを世界に売り込む若手農家」として全国放送や海外メディアにも取り上げられています。今後も情報発信に力を入れ、安曇野産わさびを世界に販売していくことで地域に貢献したいと考えています。



藤屋わさび農園有限会社

代表 代表取締役 望月 秀文

創業 1936（昭和11）年

資本金 1,000万円

従業員数 8名

本社 安曇野市穂高6670

TEL.0263-82-2028 FAX.0263-82-8540

事業内容 わさびの栽培、わさび商品の製造・販売、卸
<http://fujiyawasabi.com/>

